

志木二中だより

令和元年度 2月号 令和2年2月3日(月)
志木市立志木第二中学校 志木市館1-3-1

TEL 048-473-2379



成人式を考える

校長 本 荘 真

先日ラジオを聴いていたら、成人式を18歳で行うか20歳で行うか、という番組をやっていました。ちょうど我が家の三男が成人式を迎えたので、なんとはなく耳を傾けました。すでに選挙権は18歳に引き下がったのは知っていましたが、成人が18歳になるというのはあまりピンときていませんでした。調べたら、2022年4月1日から民法が改正され、成年年齢が18歳に引き下げられるとのこと。ただ、お酒やたばこは今まで通り20歳から、競馬や競輪などの公営競技をすることも20歳からと変わらないようです。では何が変わるかというと、携帯電話やアパートを借りるなどの契約を親の同意を得ないで18歳、19歳でもできることになるようです。私は成人式をいつやるかと聞いたとき、あくまで今までの成人の日あたりにやるという固定観念がありましたので、「18歳の1月になんて受験や就職活動があり、できるわけないのでは」と思いました。当然今まで通りの20歳が良いのではと感じたのです。番組を聞いていると、1月は難しいので3月にしたり、18歳の夏にしたり、高校を卒業しての19歳の夏にしたりする案もあるとのこと、なるほどなあと思いました。夏に行く意見の中には、女の子が皆晴れ着(着物)を着るので、華美になりすぎていてそれを抑える意味でも夏にやったほうが良いと。これまた一理あると。20歳でやったほうが良いという意見では、18歳は忙しい、お酒やたばこは依然として20歳なのだからやはりそこが良い、久しぶりに友達と会って旧交を温める目的があるので18歳では早すぎる、などの意見がありました。どうするかは各自治体に任されている様子、20歳で行う場合は成人式とは言わず「20歳を祝う式典」などと名称を変更するところもあるようです。18歳に式を変更する場合は、初年度に18歳、19歳、20歳と全員をお祝いしなければならないという課題もあるようです。志木二中生はこの問題どう考えますか。皆さんはすぐにその年齢になり該当者となります。人任せにせず我が事として考えてみることも大事ではと思います。式をいつやるかより、18歳でしっかりとした大人になることが重要だとは思いますが。



夏の成人式というのは私にとって新しい発想です。でも着物業界等が反対するかもしれません。また、親の負担が減ることがすべての親に歓迎されるかというと、特に女の子の親や祖父母はお嬢様の晴れ姿を楽しみにしている方のほうが多いのかもしれません。私にはよくわかりませんが。今までやってきたことを大きく変えるというのは、なかなか簡単ではないだろうと思った次第です。